

サンデ・アルデ

奈良県高機能自閉症児者の会アスカ

日時；原則 月1回の日曜日、13時30分～17時00分

場所；関西福祉科学大学

対象；小学校4年生～中学校3年生まで

持ち物；毎回の持ち物として（筆記用具・コップ・着替え・お茶・タオル）

参加費用；本人（¥4,000）

※参加費用は、活動内容により別途徴収することもあります。

形態；



○サンデ・アルデは上記の組織図のように、2部門で構成されています。

○こどもさんのグループ活動については、班行動を基本としてこどもさん4～5人に付き、担当が2～3名います。その他に進行役としてリーダー、サブの進行役として2名、記録係2名がいます。親御さんのグループについては、櫻井先生等数名の担当がいます。

○記録として活動のビデオを撮りますが、こどもさんの活動の記録用であり、外部に公開するようなことは決してごさいませぬ。ご安心下さい。

目的；

○孤立してしまいがちなこどもさんに対して、サンデ・アルデという「場」を提供していくことは、他にもたいへんな状況を頑張っている仲間がいる、自分みたいな人間は僕一人だけではない、自分というものはこれで良いのだという自己肯定感につながり、自己感覚をより良く保ち、日常の困難さに耐えていくだけの力を提供することになります。また、そういった過程でアイデンティティが獲得されていき、自己感覚が明確になってくると余裕が生まれ、他の人達のために何かしてやりたいといった思いも出てきて、それができるとそのことでさらに自己評価が高くなることに繋がっていくことを大きな目的としています。

○社会性（友人関係・社会構造など）を身に付けていく。

○成功体験、また、失敗した時の対処方法を理解して、応用力を身に付けていく。

○保護者の方の子育てで不安や現在困っていること、将来についての展望を子育ての先輩の保護者の方たちや先生と話し合う中で不安の低減や関わり方のコツを考えます。

具体的な方針として

◎「楽しい」という気持ちをたくさん体験してもらう。

◎出来たことにはすかさず褒める。

◎出来ないことは、出来るように導く。

◎こどもさん自身が考えて行動する機会を与える。

保護者の方へのお願い

1回のプログラムを実施するに当たり、櫻井先生を始め、担当者による綿密なミーティングを行っております。ご欠席されるにあたって、プログラムの変更が余儀なくされる場合もございますので、ご欠席なされないようお願い致します。また、万が一ご欠席される場合は分かり次第、電話・FAXメールにてご連絡下さい。

櫻井研究室（Tel/Fax 0729-78-0692）

メール：asukasv@yahoo.co.jp（櫻井研究室 療育担当者）